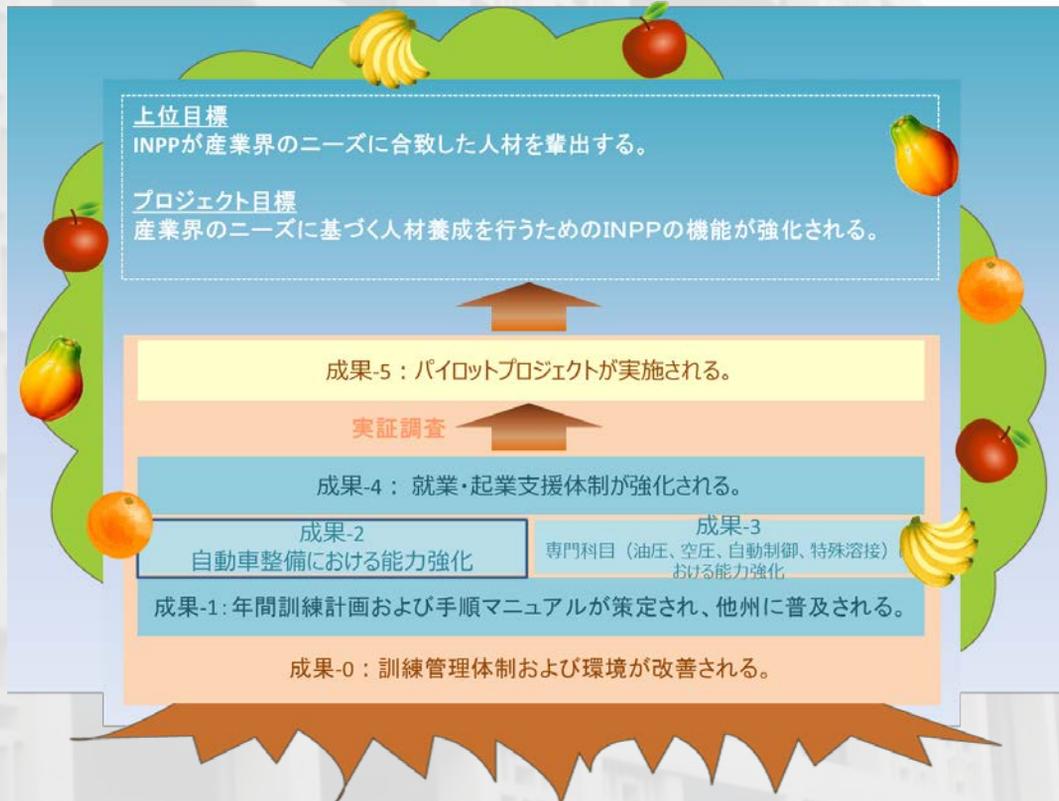


2015年9月～2016年3月の活動進捗

- 2015年8月26日に**第2回合同調整委員会 (JCC)** が関係者の参加のもと行われました。そこで**成果0**および**成果5**が正式にSOLIDEプロジェクトのPDMに追加され、活動が開始されました。
- 同JCCに続き、**第3回JCC**が2016年3月に実施され、関係者間にて活動の進捗が共有されました。



プロジェクト構造図- フルーツをどう育てますか?
- 訓練修了生に生計を立てる方法をどのように訓練しますか?

- 全プロジェクト活動の礎となる**成果1**では、ワーキンググループの能力強化の一環として、キンシャサ校の様々な学科の協力のもと、CUDBASワークショップのファシリテーション練習を実施しました。
- **成果2**では、日本のある大手自動車メーカーとの連携による訓練メカニズムの構築を進めています。また、訓練準備の一環として、機材の調達を行いました。
- **成果3**では、マスタートレーナー研修を実施しました。マスタートレーナー研修後には、マスタートレーナー指導によるTOTが実施され、技術や知識がトレーナーへ移転されました。基準を満たしたトレーナーには認定証も授与しました。
- **成果4**では、就業起業支援に係る本邦研修が2015年9月に実施されました。本研修の経験をもとに、就業を促進する材料を作成し、INPPにおいて起業精神が広がるよう試みています。
- プロジェクトの試験的な活動を実施する**成果5**の活動が、2015年9月から開始され、2015年12月9日に「Fond SOLIDE」として正式に発表されました。

成果0：訓練管理体制と環境の改善

■プロジェクト活動がより適切で効果的に行われるよう、**KAIZEN**活動を実施しています。まずはINPPの上層部より、全体のアクションプランをもとにKAIZEN哲学の導入を図っています。また、既に開始されている活動、例えば**機材台帳の記録方法の改善**や**車輛手配方法調整の構築**、**INPPと企業間の通信記録方法の構築**もKAIZEN活動の一環です。これらの活動後、**会計管理方法の改善**も行っていきます。

■ベースライン調査の一環として、2015年9月から11月に、2014年度INPP修了生4600名および2015年度1学期修了生2000名を対象に**電話での追跡調査**を実施しました。本調査はキンシャサ校の修了生の現状を把握するために行われました。



電話調査の実施(2015年9月～11月)

成果1：研修計画および手順マニュアルの開発

■グループ内での実践的な練習を経て、CGFメンバーのファシリテーションによる**CUDBASワークショップ**がINPPキンシャサ校各学科の協力により実施されました。

CUDBASは、現場で実際に必要とされている能力を基にカリキュラム開発をするためのもので、本活動では**警察の訓練管理能力強化を目的としたJICA技術協カプロジェクトと連携**し、警察官の能力強化を目的とした訓練カリキュラムの開発も行っています。

これらの経験を通して、CGFメンバーは、各企業のニーズに応じた訓練カリキュラムを開発するために産業界の現場へと赴く準備が着々と整ってきています。



CUDBAS ワークショップの様子(2015年9月)

JICA 警察案件との連携活動(2015年12月)

成果2：自動車整備科の能力強化

■日本の大手自動車メーカーとの連携による**強力な研修メカニズム**を確立すべく、準備調整を進めています。同研修メカニズムでは、世界で通用する研修カリキュラムに応じたマスタートレーナー研修を実施しようと試みています。

■研修メカニズム確立の一環として、日本より機材が調達され、2016年3月にはカウンターパートへ正式に供与されました。



機材供与の正式発表会 (2016年3月)

成果3：専門科目（特殊溶接・油圧/空圧・自動制御）の能力強化

特殊溶接

■ マスタートレーナー研修を実施しています。第1回マスタートレーナー研修ではガス溶接、フレイム切断、プラズマ切断およびMAG溶接が2015年10月から11月まで実施されました。第2回マスタートレーナー研修では、アーク溶接、TIG溶接が実施されます。

■ また、第1回マスタートレーナー研修に続いて行われたTOTでは、マスタートレーナー指導のもと、技術と知識がトレーナーへ伝授されました。



マスタートレーナー研修（特殊溶接(上、右下)）
（油空圧(左)）

油空圧

■ マスタートレーナー研修が2015年10月と2016年3月に実施されました。同研修では、電気サーキット、リレーコントロール、インターロック、タイマー、センサーなどについて訓練されました。

自動制御

■ 2015年7月に実施したマスタートレーナー研修後、自動制御マスタートレーナーは油空圧マスタートレーナーとともに、ルブンバシへ赴き産業界の現状を把握するため数社の企業を訪問しました。

■ また、研修対象を次の3つのカテゴリー（プログラム、維持管理、監督）に分けて明確化しました。研修の質および技術と知識の質が確実に移転された証に、研修参加者が基準を満たした場合は認定証を発行し、研修参加者が研修を通して技術と知識を獲得したことを認定します。



ルブンバシでの企業訪問



TOT修了時の認定証授与式
(2016年3月)



認定証

成果4：就業起業支援体制が強化される

■ **就業起業支援に係る本邦研修**が2015年9月に実施されました。日本で得た知識をもとに、履歴書や志望動機書のサンプルなどの**就業を促進するための材料**を作成しました。これらの活動を通して、**カウンセラーの能力強化**が開始されています。



カウンセラーの能力強化セミナー

■ 就業支援に加え、**起業精神をINPPに広げる試み**をしています。その第一歩として、アクションプランをもとにした活動を行っています。全科の訓練生を対象に起業に係る研修を実施する準備をしています。

成果5 : パイロットプロジェクトの実施

Offre publique de candidats pour des projets pilotes de microfinance

09 dec. 2015 - 11 jan. 2016



■ 2015年12月9日にINPP、FINCAおよびJICAが起業を支援するためのマイクロファイナンスに係る連携協力の調印式が行われました。事前選考とOPECによる経営研修が終了し、融資対象者の最終選考の段階に入りました。資金は、間もなく各対象者に融資される予定です。

その他の活動 (2015年9月～2016年3月)



Go forward together toward a brilliant future !